

目次

第1章 救急医療の基本

A	解剖と生理	7
B	バイタルサインの観察	17
C	症状のつかみ方	21
D	救急外科処置	34
E	救急内科処置	44
F	薬品の使い方	52
G	無線医療通信の要領	55

第2章 多発する疾患の手当

A	外傷と腰痛	63
B	酸素の欠乏	68
C	腹部の病気	73
D	糖尿と痛風	84
E	熱帯病と食中毒	87
F	STDとAIDS	92
G	皮膚の病気	94
H	感覚器の病気	98
I	心の病気	104
J	衛生と健康	107

第3章 応急手当のポイント

A	手当の前に	115
B	手当のしかた	121
C	こんな時の判断と処置	133
D	作業に伴った傷病と手当	140
E	こんな時の看護	150

第4章 外傷の手当

A	手当の前に再確認を	159
B	外傷に伴う症状と手当	163
C	重症打撲と開放性骨折の手当	168
D	頭部・顔面と目・耳の外傷	171
E	胸部・腹部の外傷	184
F	脊椎の外傷	188
G	上肢の外傷	193
H	下肢の外傷	202

第5章 気になる救急サイン

A	全身で感じる症状	213
B	全身に現れる症状	220
C	胸・腹の苦痛	228
D	嘔吐・下痢・血尿・血便	234
E	手足、目、耳の症状	240
F	歯痛、痔、性感染	246

常用医語（日・英）対訳	254
-------------	-----

索引	267
----	-----